

## <領域：医療的ケア>

### 医療的ケア

問題 109 介護福祉職が経管栄養を実施するときに、注入量を指示する者として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 医師
- 2 看護師
- 3 訪問看護事業所の管理者
- 4 訪問介護事業所の管理者
- 5 介護支援専門員(ケアマネジャー)

問題 110 気管粘膜のせん毛運動に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 痰たんの粘度が高いほうが動きがよい。
- 2 空気中の異物をとらえる運動である。
- 3 反射的に咳せきを誘発する。
- 4 気管内部が乾燥しているほうが動きがよい。
- 5 痰たんを口腔こうくうの方へ移動させる。

問題 111 介護福祉職が実施する<sup>かくたんきゅういん</sup> 喀痰吸引で、<sup>こうくうない</sup> 口腔内と気管カニューレ内部の吸引に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 気管カニューレ内部の吸引では、カニューレの内径の3分の2程度の太さの吸引チューブを使用する。
- 2 気管カニューレ内部の吸引では、滅菌された洗浄水を使用する。
- 3 気管カニューレ内部の吸引では、<sup>けいぶ</sup> 頸部を前屈した姿勢にして行う。
- 4 吸引時間は、<sup>こうくうない</sup> 口腔内より気管カニューレ内部のほうを長くする。
- 5 吸引圧は、<sup>こうくうない</sup> 口腔内より気管カニューレ内部のほうを高くする。

問題 112 Hさん(80歳, 男性)は<sup>えんげきのう</sup> 嚥下機能の低下があり、胃ろうを1か月前に造設して、自宅に退院した。現在、胃ろう周囲の皮膚のトラブルはなく、1日3回の経管栄養は妻と介護福祉職が分担して行っている。経管栄養を始めてから下肢の筋力が低下して、妻の介助を受けながらトイレへは歩いて行っている。最近、「便が硬くて出にくい」との訴えがある。

Hさんに対して介護福祉職が行う日常生活支援に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 入浴時は、胃ろう部を湯につけないように注意する。
- 2 <sup>はいせつじ</sup> 排泄時は、胃ろう部を圧迫するように促す。
- 3 排便は、ベッド上で行うように勧める。
- 4 経管栄養を行っていないときの歩行運動を勧める。
- 5 栄養剤の注入量を増やすように促す。

問題 113 経管栄養の実施に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 経管栄養の準備は、石鹼と流水で丁寧<sup>せつけん</sup>に手を洗ってから行う。
- 2 栄養剤は、消費期限の新しいものから使用する。
- 3 胃ろうや腸ろう周囲の皮膚は、注入開始前にアルコール消毒を行う。
- 4 カテーテルチップシリンジは、1回使用したら廃棄する。
- 5 口腔<sup>こうくう</sup>ケアは、数日に1回行う。